

第五中学校は、第一小学校と第四小学校とともに、小中一貫教育を合同一体で行っています！

地域運営学校 八王子市立第五中学校



学校だより

■ 発行 八王子市立第五中学校 八王子市明神町4丁目19-1
■ 代表電話 042-(642)-1633

【教育目標】

- ◎ 人・地球との共生 〈より高い人間性をめざす人〉
- 未来社会への知性 〈学び続ける人〉
- 心身共に健康 〈健康で生命を大切にする人〉

第11号 令和8年3月12日 木曜日



中学校英語スピーキングテスト ESAT-J Year-1,Year-2

中学校英語スピーキングテスト(ESAT-J)は、中学校の授業で学んだ英語で「どのくらい話せるようになったか」を測るためのスピーキングテストです。中学校第1学年対象の「ESAT-J Year-1」、第2学年対象の「ESAT-J Year-2」、中学校第3学年対象の「ESAT-J Year-3」を東京都教育委員会が実施しています。2月28日(土)に1年生、2年生対象で本校で実施されました。

第1学年の様子



監督者による説明の様子



ヘッドフォン、タブレット端末を使用し、第3学年で受検する形式に準じて実施されました。3年生になると、中学校英語スピーキングテストESAT-J YEAR-3は指定された会場に集合して受けることとなります。1年生、2年生で本番さながらの経験を積むことで、3年生になった際には対応できると思います。

今回のテスト結果は後日、東京都教育委員会から学校に示されますので、個票として返却する予定です。

中学校英語スピーキングテストの詳細は東京都教育委員会の特設ページに掲載されていますので、御確認下さい。

□ 校長講話 「疾風に勁草を知る(しっぷうにけいそうをしる)」

夕 イトルにある「疾風に勁草を知る」という言葉の意味は、激しい風が吹く中で初めて強い草が見分けられるように、困難や逆境の時にこそ、その人の本当の意志の強さや人間としての真価が分かる、または逆境において真の能力や人格が明らかになる、困難の中にこそ、その人間の本質というものが輝くという意味です。中国の「後漢書」に由来する言葉ですが、その内容は後漢の時代、戦で光武帝が苦戦している際、周りの者たちが皆逃げ去る中で、王覇という武将だけが留まって最後まで戦っていたことから、光武帝が「疾風に勁草を知る」と称賛したことが由来です。現代でも、苦境にあって節操を堅く守る人を称える際に用いられます。

節操とは、自分の主義・主張、信念、または道徳的な方針を固く守り、状況や誘惑に応じて簡単に変えない態度や意思のことです。

皆さんやこれから誕生する子どもたちが成人して社会で活躍する頃には、日本は厳しい挑戦の時代を迎えていると言われていています。現在も生産年齢人口の減少、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新などにより、社会構造や周りを取り巻く環境は大きく、そして急速に変化していて予測困難な時代になっています。

誰かに指示され、与えられたことをこなすだけの仕事や学習なら、すでにロボットやAIが完璧に人に代わってできる時代です。例えばスーパーマーケットやガソリンスタンドもセルフ対応、自動車工場ではロボットが組み立てをしています。官公庁では、チャットボットで受け答えをしています。これから必要とされる人材は、ロボットやAIができる仕事ができる人ではなく、新たな価値を創造したり、生み出せたりする人が求められると言われていています。皆さんが社会人となるこの先の時代を見据えて、社会環境の変化に左右されないために、自らの強みや能力を高め、人間性や人格を磨いていく努力はとても重要になってくるでしょう。小さな積み重ねや様々な成功・失敗体験を経験した人とそうでない人では、成長の差が10年後には大きな差になるはずです。中学校生活の中で、今すべきこと、今できること、今学ぶべきことを明確にして物事に取り組むことは今後も大切になります。将来、社会の荒波にもまれても結果として、身に付けた力が活かされ、社会の中で立派に生き抜いていて欲しいと思います。その姿は、まさに、「疾風に勁草を知る」です。生徒の皆さんは進級・進学先でも、自らを磨き、社会で生き抜く力を培ってください。

結びに、保護者、地域の皆様、一年間御理解と多大なる御協力を賜りましたこと、深く感謝申し上げます。次年度もよろしく願いいたします。

教育活動等について

○ 食育指導の実施

令和8年2月16日(月)の給食の時間に、八王子市教育委員会給食センター元横山から栄養士3名が来校し、食育指導が行われました。今回は、「日本型食生活を見直そう」をテーマに工夫された紙芝居形式の資料を作成頂いて、丁寧な説明がありました。今回は、インフルエンザB型の流行と重なったため、感染蔓延防止のため座席は前を向いて喫食しました。(写真)

現在は、インフルエンザの流行が収まりつつあるので、従来の生活班で喫食しています。



○ 学年末考査の実施

令和8年2月24日(火)から2月26日(木)に令和7年度最後の学年末考査が実施されました。3学期までに学習した内容がどの程度達成されているか、確認する定期考査です。

各学年で学んだことは、進級・進学先の学習に必ず関連するものですから、単元の学習で難しかった内容などは、次年度までに見直しや復習をすることが大切です。



○ 美化委員会主催 掃除方法を知るための劇

令和8年2月27日(金)に美化委員が主体となって考えた工夫した掃除の方法について、演劇形式で披露してくれました。

本校では初めての試みですが、美化委員会がこれまでの活動などの伝え方を踏襲することなく、試行錯誤して演劇形式で教室などの掃除の仕方を伝えられたことは大きな成果だと思います。

今後も、生徒からのアイデアや企画が当たり前のよう実現できることを期待しています。



○ いじめ撲滅 ピンクシャツデー

令和8年2月28日(土)に八王子市教育委員会と八王子ビートレインズ主催のピンクシャツデーがエスフォルタアリーナで実施されました。

ピンクシャツデーはいじめ撲滅のために八王子市内の各小中学校の代表が一堂に会して、毎年実施されている取り組みです。

本校から代表として〇〇〇〇さんが出席してくれました。ピンクシャツデーセレモニー開催前に、八王子ビートレインズのコーチと、お笑い芸人ハマカーンの2人も一緒にバスケットボール教室が行われました。



特集 夜間学級

夜間学級の生徒は八王子市の他に、町田市や日野市、昭島市など近隣の市町村から通学しています。毎日の学校生活を楽しみながらも年間を通してさまざまな努力を重ねています。その一人ひとりの努力は、学び直しの機会を最大限に活かし、自分自身の未来を切り拓くための大きな一歩となっています。

夜間学級では、基礎的な学力の向上だけでなく、自己肯定感や社会性の育成も重視しています。各教科の授業は個々の学習状況を鑑みながら丁寧に進めており、分からないことがあれば何度でも質問できる環境を整えています。これにより、生徒一人ひとりが自分のペースで学びを深めることができ、学習意欲も高まっています。また、異年齢かつ多くの国にルーツをもつ生徒が1つの教室で共に学んでいるので年齢や国籍の違いを超えた交流を通して多様な価値観や文化を理解し合うことができます。生徒同士が互いに教え合い、助け合う姿は、第五中学校の温かさと協力の賜物です。そうして夜間学級の生徒が社会に出たときに必要となるコミュニケーション能力や協調性を育てています。

夜間学級の全員が毎日目を輝かせて学び続け、自立した生活を送ることができるよう、令和8年度もさまざまなサポートを続け、生徒一人ひとりの夢や目標の実現に向けて全力で支援してまいります。

夜間学級 副校長 佐藤 忍

○ 3年生を送る会の実施

令和8年2月26日(木)に、音楽室で「3年生を送る会」を開催しました。

1年生は床に並べた文字カードを組み合わせて言葉をつくるゲームをしました。たくさんのカードの中からお目当ての言葉を探し出すのは大変でしたが、両チームとも頑張りました。

2年生はチーム対抗戦で風船を足にはさみながら競走しました。もう一つは、「インアウト」ゲームを行い、エリアから体が思わず動いてしまう姿にみんな大興奮でした。

3年生は、一人2本の棒を使ったゲームと椅子取りゲームをしました。最後は2年生の生徒がチャンピオンとなり、盛り上がりました。

最後に「先生ダービー」をしました。ゲームで対決する先生のどちらが勝つのかをみんなで予想しました。

3年生に向けて1・2年生の全員が一言ずつ3年生に向けて感謝の言葉を伝えると、3年生は満面の笑顔でした。



ホームページがスマートフォンで見やすくなっています。

学校だよりは令和7年度からデジタル配信となりました。
学校ホームページからも見られますので御活用ください。

<https://hachioji-school.ed.jp/dai5j/>

※ 携帯電話・スマートフォンからは二次元コードからの閲覧が便利です。



学校ホームページの
二次元コード